

原っ子つうしん

教育目標：～自らの可能性に挑戦する活力ある原っ子～

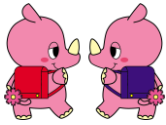
令和5年

7月20日(木)

印西市立原小学校

校長室便り

〈第4号〉



梅雨明けの宣言はまだ出されていませんが、毎日真夏のような暑さが続いています。これからも、様々な感染症の対策とあわせて熱中症の予防にも気を付けていかなければなりません。

先日の個人面談には、たくさんの保護者の皆様に参加していただきまして、ありがとうございました。1学期の子どもたちの学習や生活の様子をお話するとともに、保護者の方々からも様々なお話をいただき、有意義な時間を過ごすことができました。2学期からの教育活動に役立てていきたいと思えます。

明日からは夏休みです。42日間の長い休みです。子どもたちには目標を持って過ごしてほしいと思います。「今年の夏は〇〇を頑張った!」と胸を張って言えるような夏休みにしてほしいですね。2学期の始業式で、元気一杯の子どもたちと会えることを楽しみにしています。



夏休みを安全に過ごすために



1. 感染症対策・熱中症対策

- ・手洗いやうがい、水分補給やこまめな休息等で感染症及び熱中症対策を継続する。

2. 交通安全 <毎年、市内でも小中学生の事故が報告されています>

- ・飛び出し注意。道路横断では「止まる・見る・待つ」を習慣づける。
- ・自転車での交通ルールを守る。スピード、左側通行、ながら運転禁止、ヘルメットの着用等。場合によっては加害者になってしまうこともあることを自覚して走行する。

3. 水の事故防止 <川遊びや海水浴は、必ず保護者の監督の下で>

4. 防犯 <いかのおすし・いかない、のらない、大声でさけぶ、すぐ逃げる、知らせる>

- ・遊びに行くときはどこへ、誰と、いつ帰る を言ってから。

5. 防災 <地震はいつ起こるかわからない>

- ・「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」場所へすばやく身を寄せる。建物やブロック塀など、壊れそうな場所から離れる。

こつこつ 以下は、本日行った終業式で私が話した内容の一部です。

夏休みを成功させるためには、こつが2つあります。そのこつは、何だと思えますか？私は、今、こつが2つあると言いました。だから、答えは、「こつこつ」ということです。何事にもこつこつと取り組むことが、成功させるための秘訣なのです。元プロ野球選手のイチローさんは、「夢をつかむことというのは、一気にはできません。小さなことを積み重ねることで、いつの日か信じられないような力を出せるようになっていきます。」と言いました。また、アメリカ合衆国の元プロバスケットボール選手のマイケル・ジョーダンさんは、こう言いました。「ステップ・バイ・ステップ。どんなことでも、何かを達成する場合にとるべき方法はただ一つ、一歩ずつ着実に立ち向かうことだ。これ以外に方法はない。」という言葉です。みなさん、明日から始まる夏休みに、何か一つ、こつこつと取り組んでみてください。きっと、良い結果が出るはずですよ。